

一般投票（平成 25 年 6 月 5 日～15 日）

開票（平成 25 年 6 月 16 日）

最優秀作品発表（平成 25 年 6 月 22 日）

お披露目準備・運用規約決定等
（平成 25 年 8 月～）

実行委員会予備審査
ツヨインジャーも三重県から参加
（平成 25 年 6 月 3 日）



完成お披露目（平成 25 年 9 月 15 日）



今年 9 月に行なわれた「復興山田がんばっぺし祭り」では、イベントステージをお借りして、町のみなさんにごあいさつ。この日が「ヤマダちゃん」と「たけちゃん」の誕生日です。津うキャラえがおとどけ隊のみなさんも、新しいキャラクターの誕生をお祝いに来てくださいました。

さらに、山田町の公認キャラクターとして認定されるという、輝かしい出発点をいただきました。今後も復興の原動力として、また、みなさまに愛されるキャラクターとして、山田町を盛り上げていくことが期待されます。

キャラクタープロフィール



山田町上豊間根地区出身。マツタケのお父さん、しいたけのお母さんから生まれました。元気のない人を見ると、お母さんに作ってもらった「こびり（おやつ）」を食べさせてあげる、心優しい女の子。山に登って、海をながめるのが大好きです。東日本大震災で落ち込んだ、しいたけ栽培の復興を願っています。

たけ
ちゃん

ある日突然、「もっと山田町のいいところを、みんなに教えたい！」と、海から飛び出してきました。毎朝、ホタテのネクタイをしめ、鏡の前で気合を入れます。頭についているのは、お気に入りの髪飾り。山田湾に浮かぶ、オランダ島と小島がモチーフです。背中でも山田町をアピールしています。



ヤマダ
ちゃん

現在の「ヤマダちゃん」と「たけちゃん」



ふだんは「道の駅やまだ」のレジの奥でお店番をしています。お買い物に来られたお客様も、笑顔で写真を撮っていかれます。踊りの練習もして、アイドルグループのご当地版 PV にも出演しましたし、ゆるキャラグランプリにもエントリー。山田町を PR するため、ポスターやふるさと CM の撮影、イベントに出かけたりと大忙しです。

「ヤマダちゃん」と「たけちゃん」は、どこへ行っても大人気。子どもから大人まで、たくさんの方にあたたかい声をかけていただいています。今日もどこかで、たくさんの笑顔に出会っています。

「山田町ゆるキャラ制作実行委員会」参加団体

山田町観光協会 山田町社会福祉協議会 山田町商工会 山田町特産品販売協同組合 NPO いわて郷プロジェクト
 ほっとサポートセンター山田 三陸やまだ漁業協同組合 新生やまだ商店街協同組合 船越湾漁業協同組合 山田町
 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 津うキャラえがおとどけ隊 みえ災害ボランティア支援センター
 (掲載順不同 なお、今後は新団体として発足予定です)

山田町ゆるキャラ制作実行委員会より

このたび、みえ災害ボランティア支援センター様の協力を経て誕生した山田町のゆるキャラ「たけちゃん・ヤマダちゃん」。このゆるキャラも、東日本大震災がなければ誕生していなかったのではないかと思います。震災により壊滅的な被害を受け、被災地となってしまった山田町。まだ震災の爪痕が色濃く残る時期に「津うキャラえがおとどけ隊」のみなさんが、道の駅やまだでキャラクターとのふれあいイベントを行い、子どもたちと接している姿を見て、「これは山田町にも必要なのではないか」と思っていました。それから山田町のゆるキャラ作成が決定、そして2体のキャラクターが誕生しました。子どもたちだけではなく、おともも笑顔にするゆるキャラの癒し効果は絶大です。これからは、保育園や幼稚園、小中学校などを訪問し、子どもたちとの交流を深める事により、子どもたちが山田町を好きになってくれることを願っています。また、岩手県内外のイベントに積極的に参加し、「たけちゃん・ヤマダちゃん」と共に日本全国に山田町の良さをPRしたいと思います。



最後になりましたが、みえボラの皆さんの活動には心から感謝しています。山田町の復興が成されたときには、ボランティアではなく観光で来ていただき、山田町を楽しんでいただければと思います。本当にありがとうございました。

道の駅やまだ 副支配人 豊間根仁さん

今回のゆるキャラ制作については、三重県のご理解とみえ災害ボランティア支援センターの多大なるご支援、ご協力がなければ実現することができず、ヤマダちゃん、たけちゃんにも会うことができませんでした。

現在、各種イベント、ふるさとCM大賞出演、保育園等の催し、地域福祉セミナーなどに引っ張りだこです。又、デザイン使用では町のホームページ、ガイドブックの表紙、ポスターへの掲載など多種多様な活躍をしています。

今後は、二人の存在が町を明るくし、復興の原動力となり、町のPR、情報発信などに活用してまいります。そして、全町民から認められ、愛されるゆるキャラにしていきたいと思えます。

山田町観光協会事務局長 湊 敏さん



ゆるキャラサポーター

山田町のゆるキャラ制作にあたり、1口1,000円の応援サポーターを募集しました。応援サポーターの資格は「山田町と山田町のゆるキャラ誕生を応援する方」とし、キャラ誕生を熱く見守り応援していただける方としました。結果、三重県を中心に全国から162件、約70万円ものご協力をいただきました。

サポーターのみなさまには、お礼として限定シールを準備。山田祭りでの新キャラクターお披露目ののち、郵送にて発送しました。

この「山田町のゆるキャラ応援サポーター」は、山田町ゆるキャラ制作実行委員会の一員として、当センターが事務を担当しました。



ゆるキャラ応援サポーター事業に係る収支報告

収入の部

応援サポーター募金	695,312円
-----------	----------

支出の部

着ぐるみ制作費	467,250円
印刷製本費	84,141円
旅費交通費	27,735円
通信運搬費	87,970円
消耗品費	25,496円
雑費	2,520円
租税公課	200円

収入の部 合計 695,312円

支出の部 合計 695,312円